

2025(令和7)年11月1日 【151号:発行編集】 大柿厚生文化センター 江田島市大柿町柿浦1508-1 TEL:0823-57-2071 FAX:0823-57-2293

1880(明治13)年創立され、139年の歴史を刻んだ柿浦小学校は、2019(平成31)年3月に幕を閉じました。

そして、2025(令和7)年2月、故郷の学び舎は、「大柿厚生文化センター/柿浦交流プラザ」として、新たに生まれ変わりました。ここでは、講座生やグループ活動、まちづくり団体の皆さんが日ごろの成果を発表し、学びの場をつくり、世代を超えた交流の輪を広げていきます。

「故郷で生きる。共に生きる。」

この地で学び合い、支え合い、未来へとつなぐ「文化センターまつり2025」 140年目の歩みが始まります。

- 場所 大柿厚生文化センター・柿浦交流プラザ・柿浦体育館
- 〇 主催 文化センターまつり2025実行委員会
 - ◆ステージ部門◆ 9時00分~14時30分

演目開始時刻/プログラム(予定)

- 9:00 開会行事
- 9:10 柿浦盆祭太鼓倶楽部/祭囃子
- 9:30 松葉会白ゆりの花/カラオケ
- 9:50 Andante(アンダンテ)/オカリナ演奏
- 10:10 大柿町つつじの会/紙芝居「伸ちゃんのさんりんしゃ」
- 10:30 GOMO(ゴモ)/コーラス
- 11:00 OVER STEP(オーバーステップ)/ヒップホップダンス
- 11:30 CHA(チャア) /ライブコンサート
- 12:00 【食事休憩】 展示の部・バザーをお楽しみください。
- 13:00 心と心を結ぶ人権セミナー じんけんコンサート

う~み(シンガーソングライター)/歌とお話





松葉会白ゆりの花





「異文化ふれあい教室」は、ザンビア共和国出身のチャアさんが、歌やダンスを取り入れながら、小学生と楽しく英語を学ぶ教室です。 気軽に遊びに来てください!

● 会 場: 大柿市民センター 会議室 ● 開催日: 火曜日 (第1・第3) ● 時 間: 17時~18時 ● 参加費: 無料です。

心と心を結ぶ人権セミナー じんけん コンサート

~ 命のつながり ~

あなたに会えてよかった

- 日 時 1 月 6日(日) 13時00分~14時30分
- ◆ 会 場 大柿厚生文化センター 集会室
- ▶ 講 師 う〜み さん(シンガーソングライター)



自らの経験から「命の大切さ、命は つながっている」ことを一貫して訴え、 「小さい頃なら特に、心に染み渡るよ うに命の大切さがわかる」と学校での ライブパフォーマンスをライフワーク として活動されています。

本市においても、2017年には大柿 中学校PTA教育講演会でお話いただ き、2022年には江田島市成人式に おいて、新成人の門出を祝う歌声と励 ましの言葉を届けていただきました。 そして、2025年秋の一日に、新た な出会いと繋がりから、心と心を結ぶ 歌声が皆さまの胸に響きます。

○プロフィール 北海道函館市出身。幼少の頃歌手を夢見ていたが、自身の持つ「絶対音感」により周 囲と溶け込めず、音楽から離れる。その後バスケットボールの世界に没頭するも練習中の事故で頸椎損 傷、全身に障がいを持つ身となる。生きる希望を失いかけた時、友人の一言で再び音楽の世界に戻り、 寝る間も惜しんで音楽漬けの生活を送る。そんなある日、自分が心身ともに回復していることに気づい た。音楽の魔法だ!生き返った!!それ以外考えられなかった。 今度は私が恩返しがしたい・・・。

文化センターまつり

- ▶展示部門◆【会場:柿浦交流プラザ会議室ほか】
 - ペン・毛筆細字講座生の皆さん
 - 大古小学校 児童 1·2年生 硬筆
 - 〇 大柿中学校 生徒 市美術展 入選作品
 - 大柿高等学校 美術部ほか 生徒作品
- ◆みんなの広場◆
- バザーコーナー 柿浦女性会(掘り出し物・お楽しみ品)
- 食事コーナー 柿浦まちづくり協議 みなとキッチン
 - *10時~13時30分 カレーライス 100円【限定150食】
- 喫茶コーナー 柿浦女性会 コーヒー 50円

◆企 画 展◆ 【会場:柿浦体育館】 ふるさと再発見 江田島市古写真展 ~つむぐ記憶と記録~

◆本のバザー(譲渡会)◆

思い出と未来の本棚~学び舎をつなぐ~

かつて、柿浦小学校にあった本たちが、新しい仲 間との出会いを待っています。

読むことは、このまちの未来をつなぐことです。



みなとキッチンは、高齢者の 方へのお弁当宅配と見守りで、 地域福祉に貢献しています!

学校は、故郷です。 懐かしい友達と駆け回った海や山の思い出。

ここに生まれ育ち、暮らす人も、そうでない人も、 誰の心にも学び舎があります。 戦争や差別、貧困・・・自分ひとりの力ではどうしようもない理由で、この場所を離れなくてはならなかったとしても。 柿浦小学校は、私たちの故郷です。

学び舎の姿が変わっても、大切な思い出は色あせることなく、今もここに息づいています。

文化センターは、故郷の学び舎です。

今、学校に通う人も、通えない人も、ずっと前に卒業した人も この学び舎で、ひとり一人が 共に 生き生きと 暮らすまちをつくりませんか。 「ひとづくりは、まちづくり。 ふるさとを守ること。」

学び舎で あなたをお待ちしています。



